

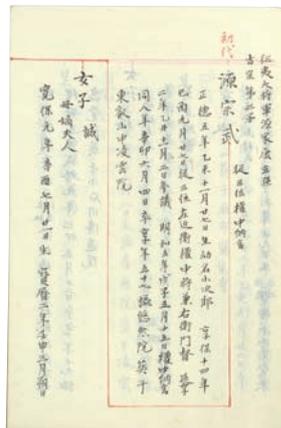
越前松平家の名品 11

「田安德川家にまつわる品々(1)」

- 会場 松平家史料展示室
- 会期 平成24年1月18日(水)～3月11日(日)
- 休館日 1月30日(月)、31日(火)、2月13日(月)、14日(火)、27日(月)、28日(火)

越前松平家に伝来する田安德川家にまつわる美術工芸品や書、資料等、昨秋に開催した秋季特別展「御三卿 一橋徳川家と田安德川家」では展示しきれなかった品々を、数回にわたり紹介する。

田安德川家とは8代将軍吉宗の庶子によって設けられた徳川将軍家の親族「徳川御三卿」のひとつである。松平春嶽は同家から越前松平家に迎えられ、16代福井藩主となった。



田安德川家譜

主な人物解説



徳川吉宗所用素焼土瓶

とくがわ よしむね 徳川吉宗 (1684 ~ 1751)

享保元年(1716)に5代紀伊藩主から徳川幕府の將軍家継の跡を継いで8代將軍となった。特に幕政改革(享保の改革)を推進したことでよく知られている。吉宗は將軍親族の家である「御三卿」の内、田安・一橋徳川家の成立に関わり、2男宗武(田安家)と4男宗尹(一橋家)に家臣を付け、賄料と屋敷を与えた。

むねたけ 徳川(田安)宗武 (1715 ~ 1771)

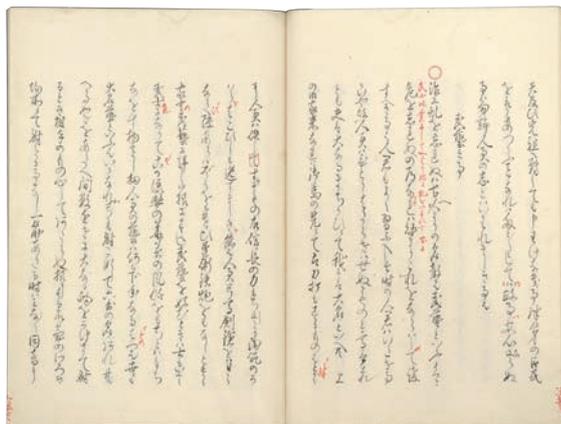
正徳5年(1715)に徳川吉宗の2男として誕生し、「御三卿」田安德川家の初代当主となった。文武に秀でていたことで知られ、田安家の「学芸の家」としての家風は宗武の代に培われたといえる。古典や和歌に長じ、荷田在満や賀茂真淵などの国学者を召し抱えた。

かものまぶち 賀茂真淵 (1697 ~ 1769)

江戸中期の国学者・歌人である。元禄10年(1697)に遠江国敷智郡伊場村(現浜松市)の岡部家で生まれる。37歳の時に上京して荷田春満の下で古典や古語について学び、後に江戸へ出て田安德川家に召し抱えられた。当主宗武には和学御用で仕え、「万葉集」を中心に日本の古典を研究し、歌人としては万葉調の歌を詠んだ。多くの門人がおり、その1人に本居宣長がいる。

まつだいら さだのぶ 松平定信 (1758 ~ 1829)

宝暦8年(1758)に徳川宗武の7男として誕生する。白河藩主松平(久松氏)定邦の養子となり、天明3年(1783)に藩主に就任した。同7年に幕府の老中首座となり、田沼意次失脚後に「寛政の改革」を行ったことで知られる。老中を辞職し、隠居して後は楽翁などを号した。父宗武の影響もあり、学問好きで教養も深く、政治や学芸に関する数多くの著述を残している。



「修身録」

たにぶんちよう
谷文晁
(1763 ~ 1840)

江戸時代後期の関東画壇を代表する画家。江戸生まれで父麓谷は田安家の家臣だった。狩野派の谷文麗を初めとして多くの師に影響を受け、古画の模写や写生を基礎に、狩野派・土佐派・文人画・明清画・洋画等を折衷した画法を展開し、関東の南画を確立した。天明8年(1788年)に田安家に仕出し、寛政4年(1792年)には白河藩主松平定信の近習となっている。

さだ ひめ
定 姫
(1767 ~ 1812)

定姫は田安宗武の8女で、天明7年(1787年)に13代福井藩主松平治好の正室となり、後に麗照院と称した。父の影響を受け古典や和歌、書画に優れていた。

定姫筆「牡丹に軍鶏」の図



展示資料一覧

No.	資料名称	員数	備考	所蔵
1	「明君徳光録」	1冊	松平春嶽筆写	福井市春嶽公記念文庫
2	徳川吉宗所用素焼土瓶	1口		越葵文庫(当館保管)
3	御当家系図	1巻		越葵文庫(当館保管)
4	田安德川家譜	1冊		福井市春嶽公記念文庫
5	田安系譜	1冊		福井市春嶽公記念文庫
6	賀茂真淵筆「ともひのおもと云々」の書幅	1幅		福井市春嶽公記念文庫
7	松平定信筆「仰伴云々」の詩幅	1幅		福井市春嶽公記念文庫
8	「白川道之記・楽翁君訓諭」	1冊	松平春嶽筆写	福井市春嶽公記念文庫
9	「春秋吟・住吉百首」	1冊	松平春嶽筆写	福井市春嶽公記念文庫
10	細字周易	3冊	松平定信筆写	福井市春嶽公記念文庫
11	干瀉硯由緒書	1紙		越葵文庫(当館保管)
12	「修身録」	1冊	松平春嶽筆写	福井市春嶽公記念文庫
13	「閑窓秉筆」	1冊	松平春嶽著	福井市春嶽公記念文庫
14	「雨窓閑話」	1冊	松平春嶽著	福井市春嶽公記念文庫
15	谷文晁筆「叢竹図」屏風	6曲1双		福井市春嶽公記念文庫
16	遠坂文雍筆「蝴蝶牡丹」の図	1幅		福井市春嶽公記念文庫
17	種姫筆「牡丹に蝶」の図	1幅		越葵文庫(当館保管)
18	定姫筆「牡丹に軍鶏」の図	1幅		越葵文庫(当館保管)
19	定姫筆「鴛鴦」の図	1幅		越葵文庫(当館保管)
20	定姫筆「かけうつる云々」の和歌幅	1幅		越葵文庫(当館保管)
21	「古今倭歌集」「枕草子」他写本	4冊	定姫筆写	越葵文庫(当館保管)
22	「古今六帖」「土佐日記」「源注拾遺」	14冊	定姫筆写	越葵文庫(当館保管)
23	「百人一首古説」他定姫愛蔵歌書	7冊		福井市春嶽公記念文庫
24	「さらしな日記」	1冊	定姫筆写	越葵文庫(当館保管)
25	「麗玉集」	1冊	定姫作・松平定信撰	越葵文庫(当館保管)
26	定姫所用香盆	1点		福井市春嶽公記念文庫
27	定姫所用手鏡	1点		福井市春嶽公記念文庫
28	麗照院筆涼晴院宛書簡	1通		越葵文庫(当館保管)
29	翁模様革文庫入麗照院遺品	1具		越葵文庫(当館保管)

企画展予告

〈松平家史料展示室〉

テーマ展「越前松平家の名品12」

田安德川家にまつわる品々(2)

3月14日(水)~5月6日(日)

松平家史料展示室 展示解説シート No.63
平成24年1月18日発行

福井市立郷土歴史博物館

〒910-0004 福井市宝永3丁目12-1
電話 (0776)21-0489 FAX(0776)21-1489
担当 印牧信明・高瀬裕美

印刷 宮本印刷